

大谷中学校サッカー部（京都府京都市東山区）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

本校の教育理念である「TO BE HUMAN（人となる）」にもとづき、サッカーを通じた人間形成を柱とした活動を行っています。

具体的には、サッカーと出会った子どもたちがサッカーを楽しみ、サッカーの本質を理解して賢く上達してくれることによって将来にわたってサッカーに関わってくれることを願っています。また、チームメイトとの協同を通じてお互いをリスペクトできる集団に成長すると共に「周囲に気遣いと感謝ができる人」、「主体的に考え、責任をもって動ける人」といった人としての成長を願って活動しています。

■ 主な活動内容

- ・ 全選手に対して公式戦やトレーニングゲームにおける出場機会を確保
 - ・ ジュニアや女子のチームなどさまざまカテゴリーとの交流ゲーム
 - ・ 本校の人工芝ピッチの開放。
- ※詳細は団体ホームページをご参照ください。

■ 私たちのグラスルーツ宣言

サッカーは子どもたちにさまざまなことを教えてくれます。私は、カルロ・アンチェロッチェの「どんな困難を前にしても、決してあきらめな。くじけず、つねに上達しようとし、また自分に勝ったものからも学ぶように努めなさい。そして、所定の形や方式にとらわれてはいけな。もしサッカーを『人生の学校』として生きたなら、きっと君は成功するだろう」という言葉を座右の銘としています。

関わった子どもたちが、「サッカー」というスポーツを好きになってもらい、将来にわたってプロ選手などプレイヤーとしてのキャリアを積んだり、指導者や審判としてサッカーに携わってくれるだけでなく、家庭を持ったときに自分の子どもの手を引いてスタジアムへサッカー観戦に出かけてくれる、そんなサッカーファミリーを増やしていくことが夢です。そして、サッカーを通じて学んだことが一人一人の子どもたちに豊かな人生をもたらしてくれることを願い、カテゴリーの垣根を越えた普及・育成活動に尽力したいと考えています。

▼以下の URL もご参照ください。

<https://coachunited.jp/column/001019.html>

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

- ・ 全選手に対して公式戦やトレーニングゲームにおける出場機会を確保します。

- ・ ジュニアや女子のチームなどさまざまカテゴリーとトレーニングゲームを通じて交流します。
- ・ 本校の人工芝ピッチで上記の活動を積極的に活用して、宣言の具現化に尽力します。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)